**２０２６年度**

# 日本福祉大学　語学検定料補助　募集要項

日本福祉大学 全学教育センターでは、日本福祉大学後援会「国際化・国際交流」事業助成金を受け、その趣旨に基づき、皆さんが受験される各種語学検定の検定料を下記のとおり、補助します。

記

## １．申請資格

（１）申請時に日本福祉大学に在学しており、国内に在住する正規学部学生（留年生は除く）であること。

（２）学生または保護者が日本福祉大学後援会会員であること。

## ２．補助対象

**２０２６年１月～２０２６年１２月に実施される以下に記載の語学検定**

※２０２６年度入学者は、入学後に受験した試験に限る。

※補助対象期間内の補助上限額は１人につき合計５万円*を上限とする。

*5 万円を超える申請があった場合は 5 万円までの支給

※他機関より補助金を受ける場合は、その額を差し引いた分を対象とする。

なお、補助上限額（5 万円）内で、複数種の語学検定で補助を受けることは可能な他、各語学検定に定められた条件を満たせば同種の語学検定でも複数回申請可能とする。

（１）英検（日本英語検定協会の「実用英語技能検定」）

準２級以上に合格した者に対し、検定料を全額補助する。

但し、在学中に同一級を複数回合格しても補助は１回限りとする。

※英検 S-CBT も補助対象

（２）ＴＯＥＩＣ（Listening & Reading Test）

在学中において 1 回目の申請は、受験料を全額補助する（但し、410 点以下は対象外）。

2 回目以降は直前回申請時の点数より、以下の条件で点数が上昇した場合に補助する。

※TOEIC Listening & Reading の IP テスト（団体特別受験制度）は補助対象、TOEIC Speaking テスト、TOEIC Speaking & Writing テスト、TOEIC Bridge Listening & Reading テスト、TOEIC Bridge Speaking & Writing テストは対象外です。

| １回目の点 | ２回目の点 |
|---|---|
| 415～440 | 100 点以上アップ |
| 445～470 | 90 点以上アップ |
| 475～500 | 80 点以上アップ |
| 505～530 | 70 点以上アップ |
| 535～560 | 60 点以上アップ |
| 565～590 | 50 点以上アップ |
| 595～620 | 40 点以上アップ |
| 625～650 | 30 点以上アップ |
| 655～700 | 20 点以上アップ |
| 705 点以上 | 10 点以上アップ |

（3）ＴＯＥＦＬ ｉＢＴ（ＴＯＥＦＬ ＩＴＰは対象外）

在学中において 1 回目の申請は、受験料を全額補助する（但し、総合スコアが 34 点以下は対象外。通常の申込締切日後の登録・申込、受験日・テスト会場の変更等の手数料は補助対象外）。

2 回目以降は直前回申請時のスコアより、以下の条件で点数が上昇した場合に補助する。

| １回目のスコア | ２回目のスコア |
|---|---|
| 35～45 | 20 点以上アップ |
| 46～59 | 20 点以上アップ |
| 60～78 | 10 点以上アップ |
| 79～93 | 10 点以上アップ |
| 94～101 | 10 点以上アップ |
| 102 点以上 | 10 点以上アップ |

（4）ＩＥＬＴＳ（アカデミック・モジュールが対象。ジェネラル・トレーニング・モジュールは対象外）

オーバーオール・バンド・スコア（総合評価）を 5.0 以上取得した者に対し、受験料を全額補助する（但し、成績証明書の書留郵便での送料、キャンセル料、試験日・受験地の変更手数料などの各種手数料は補助対象外）。

但し、在学中に同一スコアを複数回合格しても補助は１回限りとする。

（5）国連英検（公益財団法人日本国際連合協会主催の「国際連合公用語英語検定試験」）

Ｄ級以上に合格した者に対し、検定料を全額補助する。

但し、在学中に同一級を複数回合格しても補助は１回限りとする。

（6）漢検（日本漢字能力検定協会の「日本漢字能力検定」）

外国籍を持つ学生（但し、在留資格『永住者』は除く）で、準 2 級以上に合格した者に対し、検定料を全額補助する。

但し、在学中に同一級を複数回合格しても補助は１回限りとする。

（7）日本語能力試験（国際交流基金、日本国際教育支援協会共催の「日本語能力試験」）

外国籍を持つ学生（但し、在留資格『永住者』は除く）で、N2 以上に合格した者に対し、検定料を全額補助する。但し、在学中に同一級を複数回合格しても補助は１回限りとする。

**３．申請時期**　随時

**４．募集人数**　特に定めはなく、予算がなくなり次第、募集を停止する。

**５．応募締切**　**２０２７年２月１２日（金）１６時まで**

＊通信教育部の学生で、郵送する場合は必着。

ただし、予算がなくなり次第、応募締切日前であっても募集を停止することがある。その場合は nfu.jp の掲示板等で通知する。

## ６．申請方法

以下の書類を揃えて、所属キャンパスの申請先に申請する。

①２０２６年度 日本福祉大学 語学検定料補助申請書
（nfu.jp 掲示板または本学 HP の「国際交流・留学」-「奨励金」-「語学検定料補助」から各自でダウンロード）

②学生証の原本とコピー（裏面は不要）

③合格証、公式認定証または成績認定証（成績証明書[Test Report Form]、Official Score Report）の原本とコピー（原本がなくデータのみ所持している場合はそれを印刷したもの）
**（『合格』『点数の部分』が明記されているページ）**

④検定料の金額が明記されているもの（支払領収書・振込用紙・ネット申込画面）のコピー
＊ＴＯＥＦＬ ｉＢＴを受験した場合は、ドルから円換算して支払った額がわかるもの（クレジットカードの明細など、支払い時点の為替レートを適用のこと）のコピーも提出

⑤検定料の受け取りを希望する本人名義の金融機関の通帳のコピー
（銀行名・支店名・口座番号・名義人氏名が明記されているページ）
（株式会社ゆうちょ銀行の場合は、他金融機関からの受取口座の記載があるもの）

【申請先】
美浜キャンパス：美浜事務室（研究本館１Ｆ）TEL(0569)87-2322
半田キャンパス：半田事務室（事務棟１Ｆ） TEL(0569)20-0111
東海キャンパス：東海事務室（中央部１Ｆ） TEL(0562)39-3811

＊1 枚の申請書で、同一試験・別種の試験を複数申請することが可能です。その場合はそれぞれの③④の書類を提出してください。
（例）英検準 2 級合格と TOEIC 415 点　　英検準 2 級合格と 2 級合格　など

＊通信教育部の学生で来館できない場合は、以下の①～⑥を【問い合わせ先】まで送付してください。送付にあたっては受取が確認できる送付方法を推奨します（送付途中における紛失事故等の責任は一切負いません）。

①２０２６年度 日本福祉大学 語学検定料補助申請書
（nfu.jp 掲示板または本学 HP の「国際交流・留学」-「奨励金」-「語学検定料補助」から各自でダウンロード）

②学生証のコピー（裏面は不要）

③合格証、公式認定証または成績認定証（成績証明書[Test Report Form] 、Official Score Report ）の原本とコピー（原本がなくデータのみ所持している場合はそれを印刷したもの）
**（『合格』『点数の部分』が明記されているページ）**

④検定料の金額が明記されているもの（支払領収書・振込用紙・ネット申込画面）のコピー
＊ＴＯＥＦＬ ｉＢＴを受験した場合は、ドルから円換算して支払った額がわかるもの（クレジットカードの明細など、支払い時点の為替レートを適用のこと）のコピーも提出

⑤検定料の受け取りを希望する本人名義の金融機関の通帳のコピー
（銀行名・支店名・口座番号・名義人氏名が明記されているページ）
（株式会社ゆうちょ銀行の場合は、他金融機関からの受取口座の記載があるもの）

⑥返送用封筒（③の原本返送用）
合格証等の証明書の返送先を封筒に明記し、相応の切手（『特定記録』で返送）を貼付してください。

## ７．補助金の取り消しおよび返還

次のいずれかに該当する場合は補助金を取り消しする。また、既に補助金を受領した場合は、その全額の返還を求める。

（１）本学学生の身分を失ったとき（当該年度を以って退学を予定している場合も含む）
（２）学則による懲戒を受けたとき
（３）申請後に虚偽が判明したとき
（４）その他、全学教育センター教員会議において、適当でないと認められたとき

以上

**【問い合わせ先】全学教育センター（美浜キャンパス 研究本館１階）**

住　所：　〒470-3295
愛知県知多郡美浜町奥田　日本福祉大学　全学教育センター
ＴＥＬ：　（０５６９）８７－２２１４（学務課・平日 10:00～17:00）
E-mail：　zengaku_center@ml.n-fukushi.ac.jp